

BRIGHT NEW WORLD

進路選択に向けて知識を確認しましょう。その2

【問題. 7】

みんなが一番気になる公立高校の合格・不合格を決定する方法をしっかりと覚えておきましょう。まずは()をうめてみよう。ただし、学力選抜入試の場合

☆公立高校の合否判定の資料は、大きく分けて(①**学力検査**)と(②**調査書**)になります。中には(**面接**)を実施する高校もあります。(①)(②)は同等に扱われ(**500**)点満点で合否が判定されます。

☆(①)では(**国語**)・(**社会**)・(**数学**)・(**理科**)・(**英語**)のテストが各50分、100点満点、合計500点の半分の250点で評価されます。

☆また、(②)では、(**5**)教科については自分の持つ5段階評定を(**4**)倍、(**実技**)教科については(**7.5**)倍して合計250点満点で学習評定が出されます。そして、(①)と(②)の合計500点満点で合否の判定を行います。中学校3年間の生徒会、学級活動、部活動の様子も見られます。

【問題. 8】

A君の5段階評定と当日の学力検査の結果は下の通りでした。500点満点に換算すると何点になるでしょう。

《A君の5段階評定》

教科	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技家
5段階評定	3	4	3	4	5	3	2	4	5

《A君の学力検査の結果》

教科	国語	社会	数学	理科	英語
得点	40	60	80	100	50

《A君の学力検査の結果》

☆500点満点に換算すると

①学習評定

$$(3 + 4 + 3 + 4 + 5) \times 4$$

$$+ (3 + 2 + 4 + 5) \times 7.5 = (A \quad 181 \quad) \text{点}$$

②学力検査の結果

$$(40) + (60) + (80) + (100) + (50) = (B \quad 330 \quad) \text{点}$$

$$A+B \div 2 = (\quad 346 \quad) \text{点}$$

※これが合否判定の主資料になります。どれだけとれば合格できるのかは、高校や当日の受検者の成績などにもよります。

【問題. 9】

大蔵中学校から通える高等専門学校の正確な名称を答えなさい。

☆(**神戸市**)立(**工業**)高等専門学校

☆(**国**)立(**明石工業**)高等専門学校

【問題. 10】

私立高校についても今回の通信で学習したいと思います。私立高校受験にあたっての知識を確認しておきましょう。

☆私立高校の主な受験科目を答えなさい。

(**国語**)・(**数学**)・(**英語**)

☆私立高校は(**学区制**)でないので、どこの学校でも受験できます。兵庫県の入学試験は、(**大阪**)府・(**京都**)府と同じ日に一斉に行われるので1校しか受験できません。それ以外の県は入試日程が異なるので複数校受験できます。

私立高校には、公立高校以上にたくさんの学科やコースがあります。ホームページなどでどの高校にはどんな学科・コースがあるのか調べて自分が受験する高校を決めよう。

